

2006年7月12日 307 走行装置の不具合

[トップページ](#) > [アフターサービス一覧](#) > [リコール関連情報](#) > 2006年7月12日 307 走行装置の不具合

[2006年7月12日 307 走行装置の不具合](#)
[2006年5月23日 307、406、607 原動機の不具合](#)

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (排気量(cc))
プジョー	GH-T5RFK	307 フェリヌ・スポーツ	普通・乗用	箱型	RFK (1,997cc)

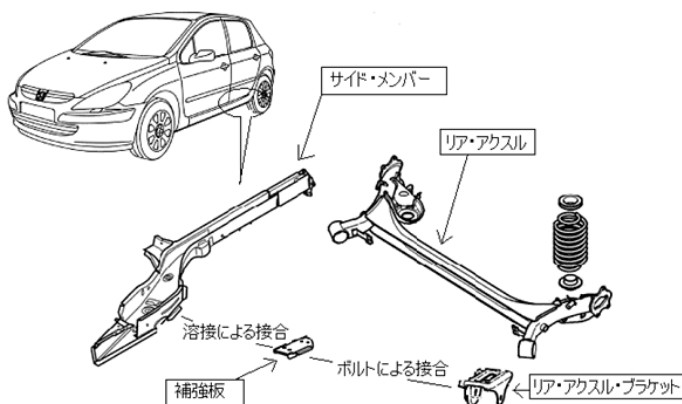
リコール届出一覧表

リコール届出日:平成18年7月11日

リコール開始日:平成18年7月12日

リコール届出番号	外-1319		
届出者の氏名又は名称	プジョー・ジャポン株式会社 代表取締役 ティエリー ポワラ (製作国:フランス共和国) (製作者名:オートモービルズ プジョー) (問い合わせ先:0120-840-240)		
不具合部位(部品名)	走行装置 (リアアクスルブラケット)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	車体のサイドメンバーにリアアクスルを取り付けるための補強板と当該メンバーの溶接が不適切のため、がたが発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該メンバーとリアアクスルブラケットの取付ボルトが緩み、最悪の場合、ボルトが外れて当該ブラケットが車体から分離し、走行安定性が損なわれるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該補強板の取付け状態を点検し、取付けが不適切な場合は修正作業を実施する。		
不具合件数	0件	事故の有無	0件
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者:ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者:全使用者を把握しているため、周知のための措置はとらない。 対策実施済車両:対策実施済車両には、後面ガラス左下隅に外-1319のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数
プジョー	GH-T5RFK	307 フェリヌ・スポーツ	VF33CRFKC83724895~VF33CRFKC84351719 平成17年7月21日~平成17年10月17日	32台
合計	計1型式	計1車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成17年7月21日~平成17年10月17日	32台

 注: 内は関連する部品を示す


不具合発生箇所

車体のサイドメンバーにリアアクスルを取り付けるための補強板と当該メンバーの溶接が不適切のため、がたが発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該メンバーとリアアクスルブラケットの取付ボルトが緩み、最悪の場合、ボルトが外れて当該ブラケットが車体から分離し、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善内容

全車両、補強板の取り付け状態を点検し、取り付けが不適切と認められる場合は、修正作業を実施する。

識別表示

点検、修正作業を完了した時点で、リア・アクスル・ブラケット下面に黄色のペイントでマークを表示する。